

# サクランボ越冬管理特報

令和3年11月17日  
JA 中野市営農センター  
JA 中野市サクランボ部会

11月に入って気温が下がり、11月6日には最低気温「-0.6℃」を観測しております。防寒対策並びに雪害対策を実施して、冬季の樹体被害等が発生しないよう万全を期しましょう。  
尚、雨除けハウス等ビニール他関連資材、防鳥網の除去をしていないハウスは至急実施し、積雪による施設被害を未然に防ぎましょう。

## 1. 越冬、凍害対策

- 1) 塗布剤：「フジホホワイト」または「農業用白ペンキ」
- 2) 塗布時期：根雪前(乾きやすい天気の良い日に塗布しましょう)
- 3) 塗布場所：地際部から地上80cm程度までの主幹部にハケ等で塗布する。

上記の塗布をするか、わら巻きを実施して樹体保護に努めましょう。

★主幹部に塗布剤を塗布し、さらにワラ巻きを行うと効果が高まります。

## 2. 野鼠対策

- 1) 根元の草はきれいに取り除く。また、園の周囲も除草する。
- 2) 密度を減らす。パチンコ、一斉駆除やヤソジオン、ラテミンリン化亜鉛などにて複合的に。  
\*毒餌は手袋等を着用し所定量を鼠穴へ投与する。鼠が集まりやすいよう、箱、タイヤ、ワラ等で囲った中に毒餌を入れておく。穴への投与は棒等で押し込み、穴を壊さないようにする。

## 3. 雪害防止

- 枝折れや施設の倒壊が発生しないよう、雪害対策は万全にしましょう。
- ☆積雪により倒伏が発生しないように主幹の固定を行う。(骨格枝はあらかじめ支柱を添える)
- ☆ハウスのビニール・被覆資材・防鳥網を除去する
- ☆消雪剤を準備しておく

## 4. その他 苗木の取扱い

引き取り後は根を乾燥させない。根部を12時間程度十分水に浸してから定植する。  
(苗木消毒は殺菌剤の浸漬を行う)